

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分  
場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室  
出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司  
欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名

(1) 「ファイザー株式会社の依頼による、ワクチンの接種を受けた母親から生まれた乳児を対象としたPF-06928316の第Ⅲ相試験」

【治験依頼者：ファイザー株式会社, 開発の相：第Ⅲ相試験,  
対象疾患名：RSウイルス(RSV) 感染症, 治験薬名：PF-06928316】

-の実施について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

（実施の適否：対象医療機関 2施設）  
試験デザイン、治験薬の安全性等について確認し、審議を行った。  
医療機関の同意説明文書（案）について審議を行った。

【審査結果】

「修正の上で承認する。」

理由等（「承認」以外）：説明文書および同意書（案）を修正すること。

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分  
場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室  
出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司  
欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名

(2) 「○○○○を対象とし○○○○の安全性および臨床効果について検討する非盲検第1B相試験」

【治験依頼者：ファイザー株式会社、開発の相：第1B相試験、  
対象疾患名：○○○○、治験薬名：○○○○】

-の安全性報告に関する継続の適否について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：山本委員

【審査内容（概要）】

（継続の適否：対象医療機関 1施設）

治験依頼者より報告された安全性報告について、治験を継続することの適否について審議を行った。

【審査結果】

「承認する。」

理由等（「承認」以外）：

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分  
場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室  
出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司  
欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名

(3) 「未治療の多発性骨髄腫患者を対象としたBMS-901608の国内第2相臨床試験」

【治験依頼者：ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社、開発の相：第Ⅱ相試験、  
対象疾患名：多発性骨髄腫、治験薬名：BMS-901608】

-の治験に関する変更（実施計画書別紙）、安全性報告に関する継続の適否について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

（継続の適否：対象医療機関 4施設）

実施計画書別紙の改訂について審議を行った。

また、治験依頼者より報告された安全性報告について、治験を継続することの適否について審議を行った。

【審査結果】

「承認する。」

理由等（「承認」以外）：

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分  
場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室  
出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司  
欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名

(4) 「(原題) A Phase 3, Randomized, Double-blind, Placebo-controlled, Parallel-group, Multicenter Protocol to Evaluate the Safety and Efficacy of Ustekinumab Induction and Maintenance Therapy in Subjects with Moderately to Severely Active Ulcerative Colitis

(邦題) 中等症から重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象としたUstekinumabによる寛解導入療法及び寛解維持療法の安全性及び有効性評価を目的とした第Ⅲ相、多施設共同、プラセボ対照二重盲検比較試験」

【治験依頼者：ヤンセンファーマ株式会社、開発の相：第Ⅲ相試験、  
対象疾患名：潰瘍性大腸炎、治験薬名：Ustekinumab (CNT01275)】

-の安全性報告に関する継続の適否について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

（継続の適否：対象医療機関 3施設）

治験依頼者より報告された安全性報告について、治験を継続することの適否について審議を行った。

【審査結果】

「承認する。」

理由等（「承認」以外）：

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分  
場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室  
出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司  
欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名

(5) 「1剤以上の標準治療で効果不十分な疾患活動性を有する多発性筋炎及び皮膚筋炎患者を対象としたウステキヌマブの第3相，多施設共同，ランダム化，二重盲検，プラセボ対照，並行群間試験」

【治験依頼者：ヤンセンファーマ株式会社，開発の相：第III相試験，  
対象疾患名：多発性筋炎・皮膚筋炎，治験薬名：CNT01275】

-の安全性報告に関する継続の適否について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

（継続の適否：対象医療機関 2施設）  
治験依頼者より報告された安全性報告について、治験を継続することの適否について審議を行った。

【審査結果】

「承認する。」

理由等（「承認」以外）：

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分  
場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室  
出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司  
欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名

(6) 「多発性骨髄腫を対象としたポマリドミドの第三相国際共同治験」

【治験依頼者：セルジーン株式会社、開発の相：第Ⅲ相試験、  
対象疾患名：再発又は難治性の多発性骨髄腫、治験薬名：CC-4047】

-の安全性報告に関する継続の適否について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

（継続の適否：対象医療機関 1施設）

治験依頼者より報告された安全性報告について、治験を継続すること  
の適否について審議を行った。

【審査結果】

「承認する。」

理由等（「承認」以外）：

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分

場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室

出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司

欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名

(7) 「糖尿病性腎臓病（DKD）と臨床診断された2型糖尿病患者における心血管系疾患の罹患率及び死亡率の低下に関して、標準治療に上乗せしたfinerenoneの有効性及び安全性を検討する多施設共同、無作為化、プラセボ対照、二重盲検、並行群間、イベント主導型試験」

【治験依頼者：バイエル薬品株式会社、開発の相：第Ⅲ相試験、  
対象疾患名：糖尿病性腎臓病、治験薬名：BAY 94-8862】

-の安全性報告に関する継続の適否について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

（継続の適否：対象医療機関 4施設）

治験依頼者より報告された安全性報告について、治験を継続することの適否について審議を行った。

【審査結果】

「承認する。」

理由等（「承認」以外）：

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分  
場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室  
出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司  
欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名

(8) 「バイエル薬品株式会社の依頼による非転移性去勢抵抗性前立腺癌患者を対象としたODM-201の第Ⅲ相試験」

【治験依頼者：バイエル薬品株式会社、開発の相：第Ⅲ相試験、  
対象疾患名：ハイリスクの非転移性去勢抵抗性前立腺癌（nmCRPC）、  
治験薬名：BAY1841788（ODM-201）】

-の治験に関する変更（実施計画書別紙）について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

（継続の適否：対象医療機関 2施設）  
実施計画書別紙の改訂について審議を行った

【審査結果】

「承認する。」

理由等（「承認」以外）：



令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分  
場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室  
出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司  
欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名

(9) 「A PHASE 3 RANDOMIZED, DOUBLE-BLIND, PLACEBO-CONTROLLED, MULTICENTER STUDY OF THE ANALGESIC EFFICACY AND SAFETY OF THE SUBCUTANEOUS ADMINISTRATION OF TANEZUMAB (PF-04383119) IN SUBJECTS WITH CANCER PAIN PREDOMINANTLY DUE TO BONE METASTASIS RECEIVING BACKGROUND OPIOID THERAPY オピオイド基礎療法を受けているにもかかわらず骨転移によるがん疼痛を有する患者を対象としたTanezumab (PF-04383119) 皮下注射の鎮痛効果および安全性を評価する第3相多施設共同無作為化、二重盲検、プラセボ対照比較試験」

【治験依頼者：ファイザー株式会社、開発の相：第Ⅲ相試験、  
対象疾患名：骨転移によるがん疼痛、治験薬名：Tanezumab】

-の治験に関する変更（実施計画書別紙）について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

（継続の適否：対象医療機関 2施設）  
実施計画書別紙の改訂について審議を行った。

【審査結果】

「承認する。」

理由等（「承認」以外）：

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分

場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室

出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司

欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名

(10) 「ファイザー株式会社の依頼による初発の慢性期慢性骨髄性白血病患者を対象としたボスチニブの第2相試験」

【治験依頼者：ファイザー株式会社、開発の相：第Ⅱb相試験、  
対象疾患名：初発の慢性期慢性骨髄性白血病、治験薬名：ボスチニブ】

-の安全性報告に関する継続の適否について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

（継続の適否：対象医療機関 1施設）

実施医療機関より報告があった重篤な有害事象の経過等についてそれぞれ確認し、治験を継続することの適否について審議を行った。

【審査結果】

「承認する。」

理由等（「承認」以外）：

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分  
場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室  
出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司  
欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名

(11) 「ブリストル・マイヤーズスクイブ株式会社の依頼によるBMS-986165の第Ⅱ相試験」

【治験依頼者：ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社、開発の相：第Ⅱ相試験、  
対象疾患名：〇〇〇〇、治験薬名：BMS-986165】

-の安全性報告に関する継続の適否について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

（継続の適否：対象医療機関 1施設）

実施医療機関より報告があった重篤な有害事象の経過等について確認し、治験を継続することの適否について審議を行った。  
また、治験依頼者より報告された安全性報告について、治験を継続することの適否について審議を行った。

【審査結果】

「承認する。」

理由等（「承認」以外）：

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分  
場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室  
出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司  
欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名

(12) 「ノバルティスファーマ株式会社の依頼による心不全を有する小児患者を対象とした  
LCZ696の第Ⅱ/Ⅲ相試験」

【治験依頼者：ノバルティスファーマ株式会社、開発の相：第Ⅱ/Ⅲ相試験、  
対象疾患名：心不全、治験薬名：LCZ696】

-の安全性報告に関する継続の適否について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

（継続の適否：対象医療機関 1施設）

治験依頼者より報告された安全性報告について、治験を継続すること  
の適否について審議を行った。

【審査結果】

「承認する。」

理由等（「承認」以外）：

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分

場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室

出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司

欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名

(13) 「ノバルティスファーマ株式会社の依頼による小児心不全患者を対象としたLCZ696の第Ⅲ相長期投与試験」

【治験依頼者：ノバルティスファーマ株式会社, 開発の相：第Ⅱ/Ⅲ相試験,  
対象疾患名：慢性心不全, 治験薬名：LCZ696】

-の安全性報告に関する継続の適否について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

（継続の適否：対象医療機関 1施設）  
治験依頼者より報告された安全性報告について、治験を継続することの適否について審議を行った。

【審査結果】

「承認する。」

理由等（「承認」以外）：

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分  
場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室  
出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司  
欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名

(14) 「生物学的製剤に対して効果不十分又は不耐容である中等症から重症の活動性クローン病患者を対象としたupadacitinib（ABT-494）の有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照導入療法試験」

【治験依頼者：アツヴィ合同会社、開発の相：第Ⅲ相試験、  
対象疾患名：クローン病、治験薬名：Upadacitinib（ABT-494）】

-の治験に関する変更（実施計画書、同意説明文書）、安全性報告に関する継続の適否について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

（継続の適否：対象医療機関 4施設）

実施計画書の改訂、同意説明文書の変更について審議を行った。  
また、治験依頼者より報告された安全性報告について、治験を継続することの適否について審議を行った。

【審査結果】

「承認する。」

理由等（「承認」以外）：

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分

場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室

出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司

欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名

(15) 「既存治療及び/又は生物学的製剤に対して効果不十分又は不耐容である中等症から重症の活動性クローン病患者を対象としたウパダシチニブ（ABT-494）の有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照導入療法試験」

【治験依頼者：アツヴィ合同会社, 開発の相：第Ⅲ相試験,  
対象疾患名：クローン病, 治験薬名：Upadacitinib（ABT-494）】

-の治験に関する変更（実施計画書、同意説明文書）、安全性報告に関する継続の適否について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

（継続の適否：対象医療機関 4施設）

実施計画書の改訂、同意説明文書の変更について審議を行った。  
また、治験依頼者より報告された安全性報告について、治験を継続することの適否について審議を行った。

【審査結果】

「承認する。」

理由等（「承認」以外）：

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分  
場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室  
出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司  
欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名

(16) 「M14-431試験又はM14-433試験を完了したクローン病患者を対象としたupadacitinib (ABT-494) の有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照維持療法及び長期継続投与試験」

【治験依頼者：アツヴィ合同会社、開発の相：第Ⅲ相試験、  
対象疾患名：クローン病、治験薬名：Upadacitinib (ABT-494)】

-の治験に関する変更（実施計画書、同意説明文書:①）、安全性報告（①、②）に関する継続の適否について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

①（継続の適否：対象医療機関 4施設）

実施計画書の改訂、同意説明文書の変更について審議を行った。  
また、治験依頼者より報告された安全性報告について、治験を継続することの適否について審議を行った。

②（継続の適否：対象医療機関 1施設）

実施医療機関より報告があった重篤な有害事象の経過等について確認し、治験を継続することの適否について審議を行った。

【審査結果】

- ① 「承認する。」
- ② 「承認する。」

理由等（「承認」以外）：



令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分  
場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室  
出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司  
欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名

(17) 「重症喘息対象治験薬の有効性・安全性を評価する第Ⅲ相試験」

【治験依頼者：アストラゼネカ株式会社、開発の相：第Ⅲ相試験、  
対象疾患名：重症喘息、治験薬名：Tezepelumab (MEDI9929又はAMG157)】

-の安全性報告に関する継続の適否について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

（継続の適否：対象医療機関 1施設・2診療科）

治験依頼者より報告された安全性報告について、治験を継続すること  
の適否について審議を行った。

【審査結果】

「承認する。」

理由等（「承認」以外）：

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分

場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室

出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司

欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名

(18) 「中等症から重症の活動期のクローン病患者を対象とするグセルクマブの有効性及び安全性評価を目的とした第II/III相，ランダム化，二重盲検，プラセボ及び実薬対照，並行群間比較，多施設共同試験」

【治験依頼者：ヤンセンファーマ株式会社、開発の相：第II/III相試験、  
対象疾患名：クローン病、治験薬名：Guselkumab（CNT01959）】

-の安全性報告に関する継続の適否について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

（継続の適否：対象医療機関 6施設）

治験依頼者より報告された安全性報告について、治験を継続することの適否について審議を行った。

【審査結果】

「承認する。」

理由等（「承認」以外）：

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分  
場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室  
出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司  
欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名

(19) 「アストラゼネカ株式会社の依頼による左室駆出率の保たれた心不全（HFpEF）患者を対象としたDapagliflozinの第Ⅲ相試験」

【治験依頼者：アストラゼネカ株式会社、開発の相：第Ⅲ相試験、  
対象疾患名：左室駆出率の保たれた心不全（HFpEF）、治験薬名：ダパグリフロジン】

-の安全性報告に関する継続の適否について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

（継続の適否：対象医療機関 6施設）

実施医療機関より報告があった重篤な有害事象の発生状況や経過等についてそれぞれ確認し、治験を継続することの適否について審議を行った。

【審査結果】

「承認する。」

理由等（「承認」以外）：

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分

場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室

出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司

欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名

(20) 「ノボ ノルディスク ファーマ株式会社の依頼による過体重又は肥満被験者を対象とした  
NN9535の第Ⅲ相心血管系アウトカム試験」

【治験依頼者：ノボ ノルディスク ファーマ株式会社、開発の相：第Ⅲ相試験、  
対象疾患名：心血管系事象に対するリスクの高い肥満症、治験薬名：NN9535】

-の安全性報告（①、②）に関する継続の適否について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

- ①（継続の適否：対象医療機関 2施設）  
治験依頼者より報告された安全性報告について、治験を継続することの適否について審議を行った。
- ②（継続の適否：対象医療機関 1施設）  
実施医療機関より報告があった重篤な有害事象の経過等について確認し、治験を継続することの適否について審議を行った。

【審査結果】

- ① 「承認する。」
- ② 「承認する。」

理由等（「承認」以外）：

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分  
場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室  
出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司  
欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名

(21) 「アストラゼネカ株式会社依頼による未治療マンテル細胞リンパ腫患者に対する  
Acalabrutinibの第Ⅲ相試験」

【治験依頼者：アストラゼネカ株式会社、開発の相：第Ⅲ相試験、  
対象疾患名：未治療のマンテル細胞リンパ腫、治験薬名：ACP-196】

-の治験に関する変更（実施計画書（解釈補助のためのレター））について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

（継続の適否：対象医療機関 4施設）  
実施計画書（解釈補助のためのレター）について審議を行った。

【審査結果】

「承認する。」

理由等（「承認」以外）：

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分  
場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室  
出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司  
欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名

(22) 「興和株式会社の依頼による高脂血症患者を対象としたK-877の第4相試験」

【治験依頼者：興和株式会社、開発の相：第IV相試験、  
対象疾患名：高脂血症患者、治験薬名：K-877（PEMAFIBRATE）】

-の安全性報告に関する継続の適否について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

（継続の適否：対象医療機関 2施設）

実施医療機関より報告があった重篤な有害事象の発生状況や経過等についてそれぞれ確認し、治験を継続することの適否について審議を行った。

【審査結果】

「承認する。」

理由等（「承認」以外）：

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分

場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室

出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司

欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名

(23) 「ハイリスクのくすぶり型多発性骨髄腫患者を対象にダラツムマブの皮下投与と積極的経過観察を比較検討する第3相ランダム化多施設共同試験」

【治験依頼者：ヤンセンファーマ株式会社、開発の相：第Ⅲ相試験、  
対象疾患名：ハイリスクのくすぶり型多発性骨髄腫、治験薬名：JNJ-54767414-SC】

-の安全性報告に関する継続の適否について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

（継続の適否：対象医療機関 2施設）  
治験依頼者より報告された安全性報告について、治験を継続することの適否について審議を行った。

【審査結果】

「承認する。」

理由等（「承認」以外）：

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分  
場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室  
出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司  
欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名

(24) 「ファイザー株式会社の依頼による転移性去勢抵抗性前立腺癌患者を対象とした Talazoparib (PF-06944076) の第Ⅲ相試験」

【治験依頼者：ファイザー株式会社, 開発の相：第Ⅲ相試験,  
対象疾患名：去勢抵抗性前立腺癌, 治験薬名：PF-06944076】

-の治験に関する変更（実施計画書別紙：①、同意説明文書：②）、安全性報告（①、③）に関する継続の適否について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

- ①（継続の適否：対象医療機関 6施設）  
実施計画書別紙の改訂について審議を行った。  
また、治験依頼者より報告された安全性報告について、治験を継続することの適否について審議を行った。
- ②（継続の適否：対象医療機関 1施設）  
同意説明文書の変更について審議を行った。
- ③（継続の適否：対象医療機関 1施設）  
実施医療機関より報告があった重篤な有害事象の経過等について確認し、治験を継続することの適否について審議を行った。

【審査結果】

- ① 「承認する。」
- ② 「承認する。」
- ③ 「承認する。」

理由等（「承認」以外）：



令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分  
場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室  
出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司  
欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名

(25) 「日本イーライリリー株式会社の依頼による2型糖尿病患者を対象としたLY3298176の単独療法第3相試験」

【治験依頼者：日本イーライリリー株式会社, 開発の相：第Ⅲ相試験,  
対象疾患名：2型糖尿病, 治験薬名：LY3298176】

-の安全性報告（①、②）に関する継続の適否について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

- ①（継続の適否：対象医療機関 2施設）  
治験依頼者より報告された安全性報告について、治験を継続することの適否について審議を行った。
- ②（継続の適否：対象医療機関 1施設）  
実施医療機関より報告があった重篤な有害事象の発生状況や経過等について確認し、治験を継続することの適否について審議を行った。

【審査結果】

- ① 「承認する。」
- ② 「承認する。」

理由等（「承認」以外）：

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分

場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室

出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司

欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名

(26) 「サノフィ株式会社の依頼による慢性閉塞性肺疾患（COPD）患者を対象としたdupilumabの第Ⅲ相試験」

【治験依頼者：サノフィ株式会社, 開発の相：第Ⅲ相試験,  
対象疾患名：慢性閉塞性肺疾患, 治験薬名：SAR231893/REGN668】

-の安全性報告（①、②）に関する継続の適否について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

①（継続の適否：対象医療機関 6施設）

治験依頼者より報告された安全性報告について、治験を継続することの適否について審議を行った。

②（継続の適否：対象医療機関 1施設）

実施医療機関より報告があった重篤な有害事象の発生状況や経過等についてそれぞれ確認し、治験を継続することの適否について審議を行った。

【審査結果】

① 「承認する。」

② 「承認する。」

理由等（「承認」以外）：

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分  
場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室  
出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司  
欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名

(27) 「Phase 2 Study of Bruton's Tyrosine Kinase (BTK) Inhibitor, Ibrutinib (PCI-32765) in Combination With Rituximab, in Japanese Patients With Waldenstrom's Macroglobulinemia (WM)  
ブルトン型チロシンキナーゼ (BTK) 阻害薬イブルチニブ (PCI-32765) の日本人原発性マクログロブリン血症 (WM) 患者を対象としたリツキシマブ併用第2相試験」

【治験依頼者：ヤンセンファーマ株式会社, 開発の相：第Ⅱ相試験,  
対象疾患名：原発性マクログロブリン血症, 治験薬名：PCI-32765】

-の安全性報告に関する継続の適否について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

（継続の適否：対象医療機関 2施設）  
治験依頼者より報告された安全性報告について、治験を継続することの適否について審議を行った。

【審査結果】

「承認する。」

理由等（「承認」以外）：

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日 時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分

場 所： 国立病院機構本部 2階 大会議室

出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司

欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課 題 名

(28) 「日本イーライリリー株式会社の依頼によるアトピー性皮膚炎を対象としたLY3009104の第Ⅲ相二重盲検試験」

【治験依頼者：日本イーライリリー株式会社、開発の相：第Ⅲ相試験、  
対象疾患名：アトピー性皮膚炎、治験薬名：LY3009104】

-の安全性報告（①）に関する継続の適否、治験に関する変更（被験者の募集の手順に関する資料：②）について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

- ①（継続の適否：対象医療機関 3施設）  
治験依頼者より報告された安全性報告について、治験を継続することの適否について審議を行った。
- ②（継続の適否：対象医療機関 1施設）  
被験者の募集の手順に関する資料の変更について審議を行った。

【審査結果】

- ① 「承認する。」
- ② 「承認する。」

理由等（「承認」以外）：

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分

場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室

出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司

欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名

(29) 「従来型/生物学的DMARDの効果が不十分な中等度から重度の活動性関節リウマチ患者を対象として、GSK3196165の有効性及び安全性をプラセボ及びトファシチニブと比較する試験」

【治験依頼者：（治験国内管理人）IQVIAサービシーズ ジャパン株式会社、  
開発の相：第Ⅲ相試験、  
対象疾患名：従来型DMARD又は生物学的DMARDの効果が不十分な中等度から重度の活動性関節リウマチ、治験薬名：GSK3196165】

-の安全性報告に関する継続の適否について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

（継続の適否：対象医療機関 7施設）

治験依頼者より報告された安全性報告について、治験を継続することの適否について審議を行った。

【審査結果】

「承認する。」

理由等（「承認」以外）：

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分

場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室

出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司

欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名

(30) 「生物学的DMARD及び／又はヤヌスキナーゼ阻害薬の効果が不十分な中等度から重度の活動性関節リウマチ患者を対象として、GSK3196165の有効性及び安全性をプラセボ及びサリルマブと比較する試験」

【治験依頼者：（治験国内管理人）IQVIAサービシーズ ジャパン株式会社、  
開発の相：第Ⅲ相試験、  
対象疾患名：生物学的DMARD及び／又はヤヌスキナーゼ阻害薬の効果が不十分な中等度から重度の活動性関節リウマチ、治験薬名：GSK3196165】

-の安全性報告（①）に関する継続の適否、治験に関する変更（同意説明文書：②）について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

- ①（継続の適否：対象医療機関 3施設）  
治験依頼者より報告された安全性報告について、治験を継続することの適否について審議を行った。
- ②（継続の適否：対象医療機関 2施設）  
同意説明文書の変更について審議を行った。

【審査結果】

- ① 「承認する。」
- ② 「承認する。」

理由等（「承認」以外）：

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分  
場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室  
出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司  
欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名

(31) 「関節リウマチ治療におけるGSK3196165の長期安全性及び有効性を評価する試験」

【治験依頼者：（治験国内管理人）IQVIAサービシーズ ジャパン株式会社、開発の相：  
第Ⅲ相試験、

対象疾患名：関節リウマチ、治験薬名：GSK3196165】

-の安全性報告（①）に関する継続の適否、治験に関する変更（同意説明文書：②）につ  
いて

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

- ①（継続の適否：対象医療機関 5施設）  
治験依頼者より報告された安全性報告について、治験を継続すること  
の適否について審議を行った。
- ②（継続の適否：対象医療機関 1施設）  
同意説明文書の変更について審議を行った。

【審査結果】

- ① 「承認する。」
- ② 「承認する。」

理由等（「承認」以外）：

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分  
場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室  
出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司  
欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名

(32) 「日本イーライリリー株式会社の依頼によるクローン病患者を対象としたLY3074828の第III相試験」

【治験依頼者：日本イーライリリー株式会社, 開発の相：第III相試験,  
対象疾患名：クローン病, 治験薬名：LY3074828】

-の安全性報告に関する継続の適否について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

（継続の適否：対象医療機関 2施設）  
治験依頼者より報告された安全性報告について、治験を継続することの適否について審議を行った。

【審査結果】

「承認する。」

理由等（「承認」以外）：



令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分  
場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室  
出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司  
欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名  
(33)

「ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼によるBMS-986177の第2相試験」

【治験依頼者：ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社, 開発の相：第Ⅱ相試験,  
対象疾患名：急性期虚血性脳卒中, 一過性脳虚血発作（TIA）,  
治験薬名：BMS-986177】

-の安全性報告に関する継続の適否について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

（継続の適否：対象医療機関 11施設）  
治験依頼者より報告された安全性報告について、治験を継続すること  
の適否について審議を行った。

【審査結果】

「承認する。」

理由等（「承認」以外）：

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分  
場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室  
出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司  
欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名

(34) 「アッヴィ合同会社の依頼によるABBV-599の第II相試験」

【治験依頼者：アッヴィ合同会社、開発の相：第IIa相試験、  
対象疾患名：中等度から重度の活動性全身性エリテマトーデス、  
治験薬名：ABBV-599 (Upadacitinib, ABBV-105)】

-の治験に関する変更（実施計画書、同意説明文書）、安全性報告に関する継続の適否について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

（継続の適否：対象医療機関 1施設）

実施計画書の改訂、同意説明文書の変更について審議を行った。  
また、治験依頼者より報告された安全性報告について、治験を継続することの適否について審議を行った。

【審査結果】

「承認する。」

理由等（「承認」以外）：

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分

場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室

出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司

欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名

(35) 「M19-130第II相無作為化比較試験（RCT）を完了した中等度から重度の活動性全身性エリテマトーデス被験者を対象とした、Elsubrutinib若しくはUpadacitinib単剤又は併用（ABBV-599）投与の第II相長期継続試験（LTE）」

【治験依頼者：アッヴィ合同会社、開発の相：第IIa相試験、  
対象疾患名：中等度から重度の活動性全身性エリテマトーデス（SLE）、治験薬名：  
ABBV-599】

-の治験に関する変更（実施計画書、実施計画書Administrative Change1、同意説明文書）、安全性報告に関する継続の適否について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

（継続の適否：対象医療機関 1施設）

実施計画書の改訂、実施計画書Administrative Change1、同意説明文書の変更について審議を行った。

また、治験依頼者より報告された安全性報告について、治験を継続することの適否について審議を行った。

【審査結果】

「承認する。」

理由等（「承認」以外）：

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分

場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室

出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司

欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名

(36) 「MSD株式会社の依頼による日本人健康乳幼児を対象としたV114の第Ⅲ相試験」

【治験依頼者：MSD株式会社, 開発の相： 第Ⅲ相試験,  
対象疾患名： 肺炎球菌感染症の予防, 治験薬名：V114】

-の安全性報告（①）に関する継続の適否、治験に関する変更（分担医師:②）について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

- ①（継続の適否：対象医療機関 4施設）  
治験依頼者より報告された安全性報告について、治験を継続することの適否について審議を行った。
- ②（継続の適否：対象医療機関 2施設）  
治験分担医師の変更について審議を行った。

【審査結果】

- ① 「承認する。」
- ② 「承認する。」

理由等（「承認」以外）：

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分  
場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室  
出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司  
欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名

(37) 「（治験国内管理人）IQVIAサービシーズ ジャパン株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象としたetrasimodの第3相無作為化、二重盲検試験」

【治験依頼者：（治験国内管理人）IQVIAサービシーズ ジャパン株式会社, 開発の相：第Ⅲ相試験,  
対象疾患名：潰瘍性大腸炎, 治験薬名：etrasimod (APD334)】

-の安全性報告に関する継続の適否について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

（継続の適否：対象医療機関 6施設）  
治験依頼者より報告された安全性報告について、治験を継続することの適否について審議を行った。

【審査結果】

「承認する。」

理由等（「承認」以外）：

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分  
場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室  
出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司  
欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名

(38) 「（治験国内管理人）IQVIAサービシーズ ジャパン株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象としたetrasimodの第3相二重盲検試験」

【治験依頼者：IQVIAサービシーズ ジャパン株式会社、開発の相：第Ⅲ相試験、  
対象疾患名：潰瘍性大腸炎、治験薬名：etrasimod (APD334)】

-の安全性報告に関する継続の適否について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

（継続の適否：対象医療機関 6施設）  
治験依頼者より報告された安全性報告について、治験を継続することの適否について審議を行った。

【審査結果】

「承認する。」

理由等（「承認」以外）：

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分  
場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室  
出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司  
欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名

(39) 「（治験国内管理人）IQVIAサービシーズ ジャパン株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象としたetrasimodの第3相非盲検試験」

【治験依頼者：IQVIAサービシーズ ジャパン株式会社、開発の相：第Ⅲ相試験、  
対象疾患名：潰瘍性大腸炎、治験薬名：etrasimod (APD334)】

-の安全性報告に関する継続の適否について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

（継続の適否：対象医療機関 6施設）  
治験依頼者より報告された安全性報告について、治験を継続することの適否について審議を行った。

【審査結果】

「承認する。」

理由等（「承認」以外）：

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分  
場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室  
出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司  
欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名  
(40) 「慢性腰痛症患者を対象としたAK1830の第II相試験」

【治験依頼者：旭化成ファーマ株式会社, 開発の相：第II相試験,  
対象疾患名：慢性腰痛症, 治験薬名：AK1830】

-の安全性報告(①)に関する継続の適否、治験に関する変更（同意説明文書、責任医師、分担医師、被験者の募集手順に関する資料:②）について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

- ①（継続の適否：対象医療機関 5施設）  
治験依頼者より報告された安全性報告について、治験を継続することの適否について審議を行った。
- ②（継続の適否：対象医療機関 1施設）  
同意説明文書の変更、治験責任医師の変更、治験分担医師の変更、被験者の募集手順に関する資料の変更について審議を行った。

【審査結果】

- ① 「承認する。」
- ② 「承認する。」

理由等（「承認」以外）：



令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分

場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室

出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司

欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名

(41) 「左室駆出率40%以上の心不全患者（NYHA心機能分類II～IV度）における罹患率及び死亡率に関して、finerenoneの有効性及び安全性を検討する多施設共同、無作為化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間比較試験」

【治験依頼者：バイエル薬品株式会社, 開発の相：第Ⅲ相試験,  
対象疾患名：慢性心不全, 治験薬名：BAY 94-8862】

-の治験に関する変更（治験説明フリップチャート、患者向けパンフレット、臨床試験に関する小冊子）、安全性報告に関する継続の適否について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

（継続の適否：対象医療機関 7施設）

治験説明フリップチャート、患者向けパンフレット、臨床試験に関する小冊子について審議を行った。  
また、治験依頼者より報告された安全性報告について、治験を継続することの適否について審議を行った。

【審査結果】

「承認する。」

理由等（「承認」以外）：

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分  
場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室  
出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司  
欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名

(42) 「日本人健康乳幼児を対象とした20価肺炎球菌結合型ワクチンの免疫原性および安全性試験」

【治験依頼者：ファイザー株式会社、開発の相：第Ⅲ相試験、  
対象疾患名：健康乳幼児、治験薬名：PF-06482077】

-の治験に関する変更（治験薬概要書）について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

（継続の適否：対象医療機関 4施設）  
治験薬概要書の改訂について審議を行った。

【審査結果】

「承認する。」

理由等（「承認」以外）：

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分

場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室

出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司

欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名

(43) 「進行した日本人慢性腎臓病患者における抗IL-6抗体製剤の炎症低減効果を評価するための、第2相、無作為化、二重盲検、プラセボ対照試験（RESCUE-2）」

【治験依頼者：株式会社Ascent Development Services、開発の相：第Ⅱ相試験  
対象疾患名：慢性腎臓病、治験薬名：Ziltivekinab】

-の治験に関する変更（実施計画書、同意説明文書、治験参加カード：①、院内ポスター：②、分担医師：③）について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

- ①（継続の適否：対象医療機関 9施設）  
実施計画書の改訂、同意説明文書の変更、治験参加カードの変更について審議を行った。
- ②（継続の適否：対象医療機関 7施設）  
院内ポスターについて審議を行った。
- ③（継続の適否：対象医療機関 1施設）  
治験分担医師の変更について審議を行った。

【審査結果】

- ① 「承認する。」
- ② 「承認する。」
- ③ 「承認する。」

理由等（「承認」以外）：

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分

場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室

出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司

欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名

(44) 「ファイザー株式会社の依頼による、PF-06480605の後期第Ⅱ相試験」

【治験依頼者：ファイザー株式会社、開発の相：第Ⅱb相試験、  
対象疾患名：潰瘍性大腸炎、治験薬名：PF-06480605】

-の治験に関する変更（実施計画書別紙1）について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

（継続の適否：対象医療機関 2施設）  
実施計画書別紙1の改訂について審議を行った。

【審査結果】

「承認する。」

理由等（「承認」以外）：

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分  
場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室  
出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司  
欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名

(45) 「高リスク筋層非浸潤性膀胱癌患者を対象としたsasanlimab (PF-06801591) とウシ型弱毒結核菌（BCG）の併用投与の第3相試験（CREST）」

【治験依頼者：ファイザー株式会社、開発の相：第Ⅲ相試験、  
対象疾患名：筋層非浸潤性膀胱癌患者、治験薬名：PF-06801591】

-の治験に関する変更（治験薬概要書、レター：①、同意説明文書：②、分担医師：③）、  
安全性報告（①）に関する継続の適否について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

- ①（継続の適否：対象医療機関 4施設）  
治験薬概要書の改訂、レターについて審議を行った。  
また、治験依頼者より報告された安全性報告について、治験を継続することの適否について審議を行った。
- ②（継続の適否：対象医療機関 1施設）  
同意説明文書の変更について審議を行った。
- ③（継続の適否：対象医療機関 1施設）  
治験分担医師の変更について審議を行った。

【審査結果】

- ① 「承認する。」
- ② 「承認する。」
- ③ 「承認する。」

理由等（「承認」以外）：

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分

場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室

出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司

欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名

(46) 「サノフィ株式会社の依頼によるSAR439859の第Ⅱ相ウィンドウ試験」

【治験依頼者：サノフィ株式会社、開発の相：第Ⅱ相試験、  
対象疾患名：乳がん、治験薬名：SAR439859】

-の治験に関する変更（同意説明文書）について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

（継続の適否：対象医療機関 1施設）

同意説明文書の変更について審議を行った。

【審査結果】

「承認する。」

理由等（「承認」以外）：

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分  
場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室  
出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司  
欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名

(47) 「サノフィ株式会社の依頼による乳癌患者を対象としたSAR439859の第Ⅲ相試験」

【治験依頼者：サノフィ株式会社, 開発の相：第Ⅲ相試験,  
対象疾患名：乳がん, 治験薬名：SAR439859】

-の治験に関する変更（実施計画書、実施計画書別紙、治験薬概要書、同意説明文書、治験薬日誌）、安全性報告に関する継続の適否について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

（継続の適否：対象医療機関 3施設）

実施計画書の改訂、実施計画書別紙の改訂、治験薬概要書の改訂、同意説明文書の変更、治験薬日誌の変更について審議を行った。  
また、治験依頼者より報告された安全性報告について、治験を継続することの適否について審議を行った。

【審査結果】

「承認する。」

理由等（「承認」以外）：

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分  
場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室  
出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司  
欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名

(48) 「治療抵抗性の肺Mycobacterium avium complex (MAC) 症成人患者を対象にクラリスロマイシン及びエタンプトールを用いた治療レジメンの一剤としてベダキリンを投与したときの有効性及び安全性を評価する第2/3 相，多施設共同，ランダム化，非盲検，実薬対照試験」

【治験依頼者：ヤンセンファーマ株式会社，開発の相：第Ⅱ/Ⅲ相試験，  
対象疾患名：治療抵抗性の肺MAC 症，治験薬名：TMC207】

-の安全性報告（①）に関する継続の適否、治験に関する変更（被験者への資料：②）、  
治験の実施（③）について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

- ①（継続の適否：対象医療機関 5施設）  
治験依頼者より報告された安全性報告について、治験を継続することの適否について審議を行った。
- ②（継続の適否：対象医療機関 4施設）  
被験者への資料について審議を行った。
- ③（実施の適否：対象医療機関 1施設）  
試験デザイン、治験薬の安全性等について確認し、審議を行った。  
医療機関の同意説明文書（案）について審議を行った。

【審査結果】

- ① 「承認する。」
- ② 「承認する。」
- ③ 「承認する。」

理由等（「承認」以外）：



令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分

場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室

出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司

欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名

(49) 「ノバルティスファーマ株式会社の依頼による増殖糖尿病網膜症を対象としたRTH258の第Ⅲ相試験」

【治験依頼者：ノバルティスファーマ株式会社、開発の相：第Ⅲ相試験、  
対象疾患名：増殖糖尿病性網膜症、治験薬名：RTH258】

-安全性報告に関する継続の適否について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

（継続の適否：対象医療機関 1施設）  
治験依頼者より報告された安全性報告について、治験を継続すること  
の適否について審議を行った。

【審査結果】

「承認する。」

理由等（「承認」以外）：

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分  
場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室  
出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司  
欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名

(50) 「ノバルティスファーマ株式会社の依頼によるLDL-C高値の日本人患者を対象としたKJX839の第Ⅱ相試験」

【治験依頼者：ノバルティスファーマ株式会社、開発の相：第Ⅱ相試験、  
対象疾患名：LDL-Cが高値である，冠動脈疾患の既往を有する日本人患者，JASガイド  
ライン2017年版により高リスクに分類される日本人患者，あるいは家族性高コレステロー  
ル血症ヘテロ接合体を有する日本人患者、治験薬名：KJX839】

-の治験に関する変更（同意説明文書：①、分担医師：②）について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

- ①（継続の適否：対象医療機関 4施設）  
同意説明文書の変更について審議を行った。
- ②（継続の適否：対象医療機関 2施設）  
治験分担医師の変更について審議を行った。

【審査結果】

- ① 「承認する。」
- ② 「承認する。」

理由等（「承認」以外）：

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日 時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分

場 所： 国立病院機構本部 2階 大会議室

出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司

欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課 題 名  
報 告

(1) 「非小細胞肺癌を対象とした、MK-3475と既存療法を比較する無作為化第Ⅱ/Ⅲ相試験」

【治験依頼者：MSD株式会社、開発の相：第Ⅱ/Ⅲ相試験、  
対象疾患名：非小細胞肺癌、治験薬名：MK-3475】

-の終了報告について

【内 容 (概要)】：治験終了について報告された（1施設）。

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分

場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室

出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司

欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名  
報告

(2) 「重症喘息対象治験薬の有効性・安全性を評価する第Ⅲ相試験」

【治験依頼者：アストラゼネカ株式会社、開発の相：第Ⅲ相試験、  
対象疾患名：重症喘息、治験薬名：Tezepelumab (MEDI9929又はAMG157)】

-の終了報告について

【内 容 (概要)】：治験終了について報告された（1施設）。

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分

場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室

出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司

欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名  
報告

(3) 「第一三共株式会社の依頼によるDS-5565の中枢性神経障害性疼痛患者を対象とした臨床第Ⅲ相試験」

【治験依頼者：第一三共株式会社, 開発の相：第Ⅲ相試験,  
対象疾患名：脊髄損傷後の中枢性神経障害性疼痛, 治験薬名：DS-5565】

-の終了報告について

【内 容 (概要)】：治験終了について報告された（2施設）。

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日 時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分

場 所： 国立病院機構本部 2階 大会議室

出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子

川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久

村上貴久 山本 昇 渡邊清司

欠席者：

（敬称略 ○：委員長）

課 題 名

報 告

- (4) 「○○○○ 持続型喘息患者を対象に ○○○○○○ のモメタゾン ○○○○ の ○○○○  
○ 並行群間比較試験」

【治験依頼者：ノバルティスファーマ株式会社、開発の相：第Ⅱ相試験、  
対象疾患名：持続型喘息、治験薬名：QMF149】

-の開発の中止等に関する報告について

【内 容（概要）】：製造販売承認の取得について報告された（1施設）。

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分

場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室

出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司

欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名  
報告

(5) 「アステラス製薬依頼のASP1517の用量反応試験」

【治験依頼者：アステラス製薬株式会社、開発の相：第Ⅱ相試験、  
対象疾患名：〇〇〇〇、治験薬名：ASP1517】

-の開発の中止等に関する報告について

【内 容 (概要)】：製造販売承認の取得について報告された（1施設）。

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分

場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室

出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司

欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名  
報告

(6) 「ノバルティスファーマ株式会社の依頼による大腿骨近位部骨折〇〇〇〇治療後の患者を  
対象としたBYM338の前期第II相／後期第II相試験」

【治験依頼者：ノバルティスファーマ株式会社、開発の相：第II相試験、  
対象疾患名：大腿骨近位部骨折、治験薬名：BYM338】

-の開発の中止等に関する報告について

【内 容（概要）】：被験薬の開発中止について報告された（1施設）。



令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分

場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室

出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子

川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久

村上貴久 山本 昇 渡邊清司

欠席者：

（敬称略 ○：委員長）

課題名

報告

(7) 「ノバルティスファーマ株式会社の依頼によるサルコペニア患者を対象にbimagrumabの複数の用量での投与を評価し安全性及び忍容性を評価する用量設定試験」

【治験依頼者：ノバルティスファーマ株式会社、開発の相：第Ⅱ相試験、  
対象疾患名：サルコペニア、治験薬名：BYM338】

-の開発の中止等に関する報告について

【内 容（概要）】：被験薬の開発中止について報告された（2施設）。

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分

場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室

出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司

欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名  
報告

(8) 「ノバルティスファーマ株式会社の依頼による高齢サルコペニア患者を対象としたBYM338の投与中止後の効果の持続性を評価する28週間継続試験」

【治験依頼者：ノバルティス ファーマ株式会社、開発の相：後期第II相試験、  
対象疾患名：サルコペニア、治験薬名：BYM338】

-の開発の中止等に関する報告について

【内 容 (概要)】：被験薬の開発中止について報告された（1施設）。

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分

場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室

出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子

川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久

村上貴久 山本 昇 渡邊清司

欠席者：

（敬称略 ○：委員長）

課題名

報告

(9) 「グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による保存期患者及び腹膜透析患者を対象としたGSK1278863の第Ⅲ相試験」

【治験依頼者：グラクソ・スミスクライン株式会社、開発の相：第Ⅲ相試験、  
対象疾患名：腎性貧血、治験薬名：GSK1278863】

-の開発の中止等に関する報告について

【内 容（概要）】：製造販売承認の取得について報告された（2施設）。

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分

場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室

出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司

欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名  
報告

(10) 「グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による喘息患者を対象としたGSK2834425（フルチカゾンフランカルボン酸エステル/ウメクリジニウム臭化物/ビランテロールトリフェニル酢酸塩）の第Ⅲ相試験」

【治験依頼者：グラクソ・スミスクライン株式会社、開発の相：第Ⅲ相試験、  
対象疾患名：気管支喘息、治験薬名：GW685698/GSK573719/GW642444(GSK2834425)】

-の開発の中止等に関する報告について

【内 容（概要）】：製造販売承認の取得について報告された（8施設）。

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分

場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室

出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司

欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名  
報告

(11) 「アステラス製薬依頼の腎性貧血（保存期）を対象とするASP1517の第Ⅲ相比較試験」

【治験依頼者：アステラス製薬株式会社、開発の相：第Ⅲ相試験、  
対象疾患名：腎性貧血（保存期）、治験薬名：ASP1517】

-の開発の中止等に関する報告について

【内 容（概要）】：製造販売承認の取得について報告された（3施設）。

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分

場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室

出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司

欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名  
報告

(12) 「アステラス製薬依頼の腎性貧血（保存期）を対象とするASP1517の第Ⅲ相試験」

【治験依頼者：アステラス製薬株式会社、開発の相：第Ⅲ相試験、  
対象疾患名：腎性貧血（保存期）、治験薬名：ASP1517】

-の開発の中止等に関する報告について

【内 容（概要）】：製造販売承認の取得について報告された（1施設）。

令和2年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時： 令和3年1月12日（火） 14時00分～15時45分

場所： 国立病院機構本部 2階 大会議室

出席者： ○得津馨 岩田 敏 石川洋一 石橋富貴子  
川谷良秀 菊池 秀 志摩園子 樋口浩久  
村上貴久 山本 昇 渡邊清司

欠席者：  
（敬称略 ○：委員長）

課題名  
報告

(13) 「従来型/生物学的DMARDの効果が不十分な中等度から重度の活動性関節リウマチ患者を対象として、GSK3196165の有効性及び安全性をプラセボ及びトファシチニブと比較する試験」

【治験依頼者：（治験国内管理人）IQVIAサービシーズ ジャパン株式会社、  
開発の相：第Ⅲ相試験、  
対象疾患名：従来型DMARD又は生物学的DMARDの効果が不十分な中等度から重度の活動性関節リウマチ、治験薬名：GSK3196165】

-の迅速審査結果について

【内 容 (概要)】：分担医師変更に関する迅速審査結果  
（令和3年1月5日実施承認）について報告された（1施設）。